eRed Folder : Add | View |

Previous Doc Next Doc Grato Docil

Generale Collection

Ordensy is if the paper of the

Man and State

PER-NC: JREAGETTARATEA

DOCUMENT-IDENTIFIER: OF 2007/328974 A

TITLE: SYSTEM AND MOTHOD FOR CLEAPANCE ENG DEVELOPMENT OF MEW PRODUCT

PMAR-DATE: Boyember 15, 2002

inventor-invormation: Lam: Southan emet k Encount, Patentag e

CHREST.

INT-UL (EFC): SOUR 17/60) GOSS 19/618

ARETRACT

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a system and method for the clearance and development of a new product especially for a new or built-fororder eleminal product.

Collection the mented for predect development includes: determining costomer implified to the product atoring the requirement; in a computer reading on setting the section in communicate of developming the product per the instrument requirements; shorting the evaluation of the computer reading distributes selecting a base technology; storing the selection in the computer reading distribution selecting as these periods of the operator of the electron of the computer reading common the limit realizations; storing information of the determination in the computer reading details and results of the testing in the computer readeling details and results of the testing in the computer results.

COPERABEL: PUBLICOU, DEG

Previous Dac Next Doc Go to Doc#

(10) EX 1040 PYT (3 P)

(10) 公開特許公報(A)

(11)特許出版公開課号 特謝2002-325974 (P2002 -- 328974A)

(48)公開日 平成14年11月15日(2002, 11, 16)

(51) Int.C.L. (数) 化等 G 0 5 F 17/80 106

92 Y 9-20-17/4493 G06P 17/80 108 30100 154

0.0 5.38 19/418

G 0 6 B 19/418

審査確求 本糖業 網承項の数型 OL (全 13 頁)

(21)/8888-69

\$6\$\$2002 -- \$5\$\$00 P2002-- 33850 ; 平域14年2月18日(2002.2.12)

(22) (580 (5

保护研究機主動器的 09/782131

3 8 4

(32) 極発音 (33) 優先統主機物 平成13年27月2日(2001, 2.18)

※家(US)

(71) 網搬入 588897547 シェブロン・オロナイト、カンパニー・エ

8/XX3-3----アメリカ仓機備 カリフォルニア州 94583-4280、サン・ラモン、カミノ・ウ

至> 2633

(72)発病者 ナンシー・ケー・シムルカ

アメリカ合衆隊、カリフォルニア州 94801、ポイント・リッチモンド、グラン PE3--- 3-1 524

(74) 代源人 100074675 地理士 柳川 海州

総終度に構べ

(54) (5世界の名称) 新製品の窓可と観光のためのシステムおよび方法

(S) (Was)

【議職】 特に新規もしくは受け生産の化学製品のため の。類製品の語可と開発のシステム的よど方法を提供す 41

【解決手段】 下記工程を含む納品の観発方法: 製品に 対する難客の要求を決定する工程、初まをコンヒュータ ク統み込み用サークペースに顕確する主義、細定機会内 たりの製品開発の秘密性を確定する工程、資定をコンビ ューク語み込み期データペースに著様する工物。基本技 極を選択する1段。選択をコンピュータ等みのみ銀字… タベースに基務する工程、熱熱療薬を満たすのに必要な 基本技術の収算を決定する工程。技能の情報をコントゥ … 夕歌み込み羽データニースに蓄積する工程、決定が終 終要求を構たすことを顕著するための試験をする工程 および試験の詳細と結果をコンピューク語が込み形子ー タヘースに素味する工徒。

(発行指すの関係)

【雑求項】】 下記工場からなる級品の機能および商品 化方法:

(コ)製品に対する鍵体の製造を決定する主導

- (5: 該鐵客業業当たりの終額品開発の投資から構れれ **と収益を決定する工程**
- (こ) 維料療法を設定する工程
- (ヨ) 議機終俸取を承認する工程
- (三) 基本技術を選択する工程
- 175 熱熱経度主を満たすようには基本的論を改立する 10 1.80
- 「京と建築本機能の職能のよび線管界を承認する工程 (h) 函数単した都本技術が鉄鉄料確求を紹介すことを
- 短明するために、386後を記録する工程
- (1) 路出兵した基本技術の経常機を幸能する工程。
- (1) 誘攻良しの基本技術を紹み立てなり、構成した。 あるいは密度する機能のやなくとも一般は認益する。 最後および最初の少なくとし一部の順所を確認する工程
- (私) 議額守の保証を承認する工程 および
- (1) (経費長した基本物面を製板/商品化する工程) (雑吹項2) さらに、入力、微密、処理、創作、強権 あるいは激災しむ全てのデータを、一以上の推進すタセ ス可能な中央医院育業タークペースに参議する工程を含 台灣東項目に影響の方法。
- 【請求項う】 さらに、当該方法の多額養または当該方 注の工程が一つの第7に締める路径者は、常そメールに て運搬を送る工程を含む請求薬しに記憶の方法。
- 【通業項4】 当該方法の参加者および許可された者の 全員が設データベースクソタなくとも一部にアクセスする ことおできるようにする鎌倉地区に定難の方は。
- 【選求項号】 該アクセスが消もって定義した海線の機 近年をみ、それにより情報の返還ソートを可能にする語 事項目に記載の方法。
- 【賃柜項4】 数ツークベースへの結プタセスが、数ギ ークペー 3代 "ハコミ データベース 管理システス機能を実 行するように構成されたクライアント級のグブリケーシ ョンかインストールされ そしておクライアント・アナ リケーションと数チーサベースとの間で議院できるよう に構成されたネットワーク機能を育する仕継のパーソナ ハランヒュータから、世界的に可能である漢字様々に記 ゆ ベースに器積する工程
- 「諸東地で」 確の工程の全てが建てするまでそれ以降 の工程を実行しないようにして、工程を逐進的に実行す る請求項目に設轄のお告。
- 【請拿項8】 きらに、就工程の少なくとも一部を考れ 口納の全工程の完了前にはロックし、そしてそれに前の 他工程の先子と関係に英工程を解除し、それにより、許 何な「嫁った確序で工程に添えすることを防止する工程 を含む熱求導了に耐熱の方針。
- 【雑求確立】 さらに「終工程の少なくとも一部をそれ」の クペースに影響する工程

らの第子様にロックし、それより、修明なて減了福を練 正することを防止する工程を含む確定項上に記録の方 35

【減水項10】 さらに、住業の工程で終力法を終了す る工程を含み、そして誘終了により減力法の作業の工程 のそれ以上の修正を防止する雑食用1 伝記線の方法。

(MARILL) SER IN (d) TREShomm 砂御家、工程(8)で承認された就基本設備の超級対よ FRE、自己は工程(i) TRENDOMINAL ARMO

後の新教定について、バージョン制御主義性するではを 含色糖浆煤工品配赖的方法。 (油水率) 21 多点に、熱力法の参加を生たははお来

ひ工程の一つの定了に関わる網路物に 電子メールで達 知を通る川龍を含む錦木噴1に記載の方法。

【競楽者】31 さらに、方法の一は上の工程を完了す るための活動項目を請すータペースに記録し、該活動項 目を実任者に第字的に滅知し、そして該馬勢道用の定て を素終する工程を含む網集項目に回顧の方法。

【確求項14】 一以上の縁工機を少なべとも無分的に 25 は メニュー、リストボ・クス、ドロッテダウンリス

ト、またはパーソナルコンピュータのグラブ、カルコー ザインタフェースで入事できる他の選択デバイスから選 員を選択することにより定了し、それによりタイプ行ち プの物質と暴力を低減する誘惑項目に記録の方法。

【離末項15】 さらに、質方法の実験の非確に行うな 産性を判断して改修するために、該工程の実施の維行対 計画した運行を時間制でアロットする工程を含む諸女母 日に記載の月到。

(請定項) 6) 下記工程からなる製品の機能および商 3) 48 11 78 18

- (ス) 製品に対する維修の搬車を決定する工程
- (5) 談券業をコンピュータの接入込み銀字… *バニュ ご都様する工程
- 1.4.) 詳維客概律当たりの話機品開発の投資から得たれ る収益を決定する工程
- (4) 競技者の収益を採コンピュータの譲み込み消デー ウベースに基礎する工程
- (6) 悪煙要求を設定する工程。
- (で) 海森美麗宗全部コンピュータの潜み込み頂データ
 - 181回線整要求を承認する工程
 - (14) 越承認を設けいビューケの踏み込み第データベー スに複雑する工程
 - (1) 基本技術を開訳する工程
 - (1) 診臓術を算コンピュータの進み込みはボニッパニ スに部務する工程
 - (ド) 演奏林原永を満たすように該塞水建築を改造する 1.19
- (1) | 該次支の機構を終コンピュータの絡み以入申ボー

- (m) 計画本技術の組織および(配換を示認する工程) (n) 技術器を終コンピューケの読み込み用デークペー
- スに寄給する工程
- (の) 誘辺身した基本技能が高級網吸引を満たすことを ・証明するために、事技術を試験する工程
 - (4) 設定験からの情報を終コンピュータの観み込み用 データベースに萎縮するに厚。
 - (ロ) は29年上か展を39種の海域機を東部を大工部 (1) 該承認を終コンシュータが読み込み用データベー
 - えに製菓する工程 (4) 誘皮混した基本収集を組み立てかり 縁みした り、あるいは先輩する機器の少なくとも一緒に機能する
- ば確かよび類制の少なくとも、部の確守を確認する工程 (1) 指揮的の確認を承拠する工程 (ロ) 戦拳器を終コンセュータの飲み込み組ターセベー
- スの容易する工程
- (マ) 類拠点した基本技術を維助化する工程、および (※) 議論語化を遊認し、その役に該方法の企工程をむ ークL. それにより終日報のそれ以上の物質なる線正も 動けする「粉」
- 【貧求準171 さらに、入力、物幣、処理、創作、新 議的るい状態異した全てのデータも、一段上の相差アク セス可能な中央文は分数データバースに蓄積する工程を 金の雑事項1 6の記載の方法。
- 【諸里康18】 減ポータバースルの減アクセスが、イ シストールされた適切かクラミアント跳のソフトのエア と瀬切立とコトワーク接続とそ有する任意のパーソナル コンセューチがら、世界的に可能である離尾電1のに記 额四角层。
- 【請求項】6】 減方法の整額者および着門された者会 30 の映像と減りを係続する精手等)らに記数の方法。 必が該デーラベースの少なくとも一部にアクセスするこ とができ、そして提供したグラフェカルユーザインタラ エースがデータベースアクセスの個人の際に行致する諸 求項:5に記載の大法。
 - 【請求項20】 謎アクセスを終らって定義した複数の 戦点を含み、それにより情報の高速フートと技術を可能 にする請求権士を応勤額の方法。
 - 【網索項21】 薬の工程の今てが完了するまでそれむ 後の工程を実行しないようにして、工程を連続的に実行 する環境項目もに記載の方法
 - (諸求項23) さらに、終工物のかなくとも一部をそ た以前の企工物の完了前にはn タし、そしてそれ以前 の全工程の完了と同時に減工機を解除し、それにより 許可なく適った確停で工物に強くすることを廃止する工 復を含む請求項21に解験の方法。
 - 【諸事項とう】 さらに、銭工報の少なくとも一部をそ れらの完了後にロックし、それより、許可なく就工程を 護正することを関止する工程を全り接収項しらに記載の
 - 「翻水理(4) すらに、家親された散練要素、承銘を 90 35に記憶の古法。

- 江の基本技術の選択および定義、または改正した基を接 術の承認された検定について、バージョン回復を頭指す る工程を含む部末項1.5に記載の方法。
- 【鎌倉運25】 からに 任念の工程で方法を終了する 工程を含み、そして試験下により、語方法の任意の工程 のそれ以上の株正を拠点する雑奏項16に配拠の方法。 【精水學26】 さらに、任業の工程において潜去から 参加者または関係者に電子メールで協助を送信する工程 **社会包建设**第16位新期2758
- 10 【龍水路27】 ちらに、住食の水は工程を実行したと 作。参加者にハーノールで適知を自動的に連信する工程 を含む請求項16に記載が水法。
 - 【諸求職28】 さらに、該方法の一以上の工程を完了 するなサイン活動項目を探デークペースに不帰し、終活動 項目を責任者に電子的に差別し、そして認め適用の定 了を追離する主物を含む諸東項!もに記載の方法、
 - 【請金導291 きんに、毎何なる活動項目でもそれか 米男子である間、減重認工程(も)の実行を助止する工 程を含む請求項16に記載の方法。
- 新 【議事簿30】 未完了の活動項目を有するは方法の()。 とつ実践の終了と同時に、該終了および各々の床実了が 活動項目の適用を、その未完了の名語動項目に責任の決 る名字加着に、電子メールで自動更に治信する結果をも たらすようにされている諸事項29に記載の方法。
 - 「離水項3 | 1 一切192線工器を少むことも紹分的に は、水温コー、リストボックス、ドロッアクウンリス ト、まだはパージャルコンピュータのグラフィカルスー ザインタフェースで入手できる旅の機能がパイスから近 日を選択することにより完了し、それによりタイプ行為
 - 【酵末項3-21 データベースユーサが、メニュー、リ ストボッケス、ドロップダウンリストまたは他の選択を バイスに動域の項目を入力することができ、その後にこ れら新郷項目が彼方法の実例の療能リストの一部となる。 請求準16に記憶の方法。
 - 【羅邦職33】 該工程の少なくとも一部が、データベ 一スに蓄積されたかシフレート野乳を接等し、それによ。 リデータの一類性を依託する工程からなる諸東項16に が緩の方々
- む 【諸求道34】 鎌マンプレート形式が終するため要項 表により瞬時弊正可能であり、そして遅れまと回摘に テンプレート形式が貧力法の資素の実施で能格に使用何 **薬になる猪米電33に記載の実施**。
 - 【請す取り5】 参照形式をデータペースに参称して3. 一ずに大手できるようにしてあって、それにより挑工程 全関子する際に援助を行なら継条項よらに影響のお注。 【雑手項36】 議業館館式が許可された領風器により 随時終正可能であって、そしては終正と前時に 望暖報 まが核り述の資産の美術で物帯に関射可能になる諸卓単

【請求項ラフ】 データペースの情報によって、ユーザ アクセスの原格。 残変、差もいは取り項し、各種の連要 リストにおける項目の機能、デンアルート接次、参照形 求為よびペルア形式の傾待か可能となり、そして放業項 を、適当なれた事が於力がう請求項するに定数の方法。 「請求項3号」された、影響原子ラティウルユーザ インタフェーフで行う工程を参り、そして終度単近コン にユータ 資訊が知識を必要としない得求項37に記載の 方法。

- (諸東項39) 下記工程からなる製品の開発力長: (a)製品に対する職家の管理を決定する工程
- (3) を作いたとも無いった水を火火、61段 : 151 減費手をコンセュータン混み込み用データベース に筆除する1男
- (c) 計算本要す当たりの設置品開売の確分性主義定する工程
- 1位) 請款法を請うとじュータの挟み込み指す… タベースに基務する 1份
- 「6)基本技術を選択する工程
- (『) 許勝状を終りとじょータの触み込み第データベー スに萎縮する工程
- 15/試験経過次を構たすびれ必要な終期本技術の改員 を力を介えてお
- (も) 指決定の情報を該コンセュータの総本込み男子ー
- クペースに萎縮する工程 (1) 部所定が該級終節乗を満たすことを影明するため
- (こ、請求党を認知する工程 およい (1) 対抗数の詳報および結果を挟つシビュータの認み 込み時で一タベーフに返籍する工程
- 1. 選求項401 さんに、緊塞線工程(日)の後に、該 改良した基本的物を商品化するための工程を含む額求度 の 当りに記載の元年
- 【諸素様41】 さいに、入力、検索、処理、報告、業 接あるいは収費した金工のデータを 『江上の中央又は分 第一クヘースに編集する工程を含む資本報30に記数 の布を
- 「議求項キュ」 辞すーチペース・ペアクセンが、インストールされた素切をクライアント・ソフトウェアと適 切かオートワーク模数とを有する任意のパーソナルコン しュークから、世界的に当該である誘来項当りに記載か 方法。
- 【雑字項名3】 方法の参照者およびお可された者や観 が指すークペースのかひくとも一部にアフセフすること ができ、そして機多したグラフィカルス・ザイングラエ ースがマークペーステクセスの個人の個に含数する漢字 項30に記載から注。
- (諸求項44) 旅アクセスが前もって定義した複数の 親点を含む諸素排39に記載が方法。
- (諸邦項45) 続の工程をそれお訪の企工数が実了するまで実施しないようにして 工程を接続的に実施する 継来項3りに記載の方法。

- 「議奏資本6) さらに、数工限の少かくとも一部をそれ お証明が定工数の売了前にはソックし、そしてそれ以前 の全工程の完了と同時に該上資金を開催し、それにより 参明なく議った機能で工程に施えてることを指出する工 株主令し前京項本されば幾か方法。
- 【請素項よ?】 そらに、該主報の沙なくとも、郷モキれたの女子級にロックし、それより、資明なく該工程を 施田することを助止する工程を含む諸求償39亿記載の 自法。
- 10 「議事項4日」 そんに、任窓の工程で該方差を終了する工程を含み、そして該終了により方法の任窓の工程の それ以上の確定を由止する結束項39に記載の方法。 「統事項4日」 そんに、任窓の工程において設力法の
 - 多数者または機能者に載すメールで適用を適信する工程 そおじ雑年項3つに記載の方法
 - 【韓忠康50】 さんに、自復の承認と終を実行したと き、養知者に、一×一ルによる確知を自動的に定信する 工程を含む資業者39に記載の方法。
- 【鎌半県市】】 生らに、部方法の一以上の工能を完了 ウェルがが活動所国を終すークへ一又に記録し、鉄河動 項目を對するで書き中に議知し、そして終古郷項目の完 子を掲載する工程を参加額を用るりに記載の方法。
 - 《福東県52》 さらに、朝岡なる流動県自について も、それが東京下である構は、該事認り程(し)を保行 することを防止する工程を含む数束導3つに影響の方
- 【結束項で3】 未選了の活動項目を有する議方法のひ といめ実験の終了と開時に、そのことが誘誘了および各 べの未完了な活動項目の適類を、未完了な各活動項目に 身質がある参加表に、電子メールで質動的に落陰する 物限をしたらご解決項も」に記載が方法。
 - 【請求項54】 データペースの常準によって ユーザ アクセスン福保、実実 あるいは取り落し 各種の選択 リストでの項目の維持、テンプレート原式、帰風形式計 よびいルブ形式の維持かなされ、そして該管等等を許可さ れた者だけが行う端末項3分は記載の形式。
- 「請求戦ララ」 さらむ、隷金簿をクラフィカルコーザ インタフェースで行う工能を含み、そして練名機がコン ビューク可能で保護を必要としない構造者とも上記載の む 方施
 - 【雑末項56】 「定の工程からかる機品の指摘力法・ (a) 製品に対する職器の関末を決定する「程
 - (も) 減増求をコンピュータの競技込み用字ータペース に基確する工物
 - (ロ) 該職等要求と構たすのに基本物格の改良か必要で あるかとうかを決定する工程
 - (4) 鉄糖等要素を設定すかに基本技術の次及が必要で あるとき。就方法はさらに下記の工程を含む:
 - (1) 基本技術を超訳する工程(2) 最適配を終コンピュータの流み込み用で…タム…

- スに影響する主殺
- (3) 諸教教養求を満たすのに必要な孫節本技術の改良 至決定する下程
- ミヨナ 海状度の精報を終コンピュータの終み込み相デー タベースに募締する主題
- (5) お歌鳥の質用が削を一て挟めた縁端を纏えると 9 請も知まさらに丁配の工程を含む:
- (コ) 減期客要求当たりの該版品制充力報道性を放定す 2338
 - (b) 高変定を終コンじュータの彼み込み選手ータベー 10 テムであって、下記の手機からなるシステム:
 - スに影響する工程 (マ) 純紅色の狭定が接触的機束を描たすことを範囲す
- るために、政決定を認定する。下陸 (4) 該認定を該コンピューケの都み込み第デークペー
 - 240額後する工程、および
 - 10 「移改路」た事本技術を製造/総品化する工程。 【請定用ラブ】 袋ゲータパースへの袋アクセスが、イ アストール等が力適切なクライアント・ソフトウェアと 遊りにキュトワーク移植とを安する任義のパーマテルコ

17757E. 【講录項58】 験方法の参加者および許可された者会

最が終ゲークペースの多なくとも一部にアクセスすると とができ、そして機能したグラフィカをユーデインタフ ェースがデータベースアクセスの個人の際に合衆する論 床曜5 6 に記憶の が注

(請求項59) さらに 計工程の少数マとも一部を それ以前の企工性の完了前にロックし、そしてそれ以表 の全工程の定子と消耗に添工程を解除し、それにより許 を含む論判で56に実験の方法。

【油の塔もり】 さらに、任業の工程において致方法の ※加名まのは関係者に電子ノールで適知を送信する工作 をかり請求重さった記載の方法。

【蓮葉項も工】 さらに、該方はハー以上の工程を施了 するための画館項目を終デークペースに記録し、経出額 項目を責任者に電子的に適知し、そして貧活動項目の反 丁を選絡する工物を含む線状等5.6に記載のおお、

「請求場点と】 東南子の活動項目を有する技力法のひ つの大気(子の結婚項目の後知を告談を取了の各試輸業目 に着任のある各等加番に、電子メールで自動的に実位す る結果をもたらす確認得ら1に影響の方法。

(諸学項の3) 一切1のはて数を少なくとも解析的に 引、メニュー、ガストボックス ドロップダウンリス

1 生かはハーマかみのこじュータのクラフィカルスー デインタフェースで入事できる他の路野ラハイスから 藤 利を選択することにより発了し、それにようタイプ打ち 2歳2億と添りを放棄する減支援でもに到券の方法

アクセスの機能 変要、ちるいは取り消し、各種の避保 リストでの項目の維持、テンフレート指式、物質形式お よびヘルプ和式の維持を行ない、そしては管理を許可さ れた物たけが行う諸泉場ちもに鋭過の方法。

【講水網っち】 さらに、教管理をクラフィカルユーザ インタフェースで行う工程を含み、そして誘発的がコン ビュータ製品の知識を必要としない物が進行 4代記載の Till.

【商求簿66】 聚品開発お上が組品化の整理機能と2.

(4)製品に対する概念の形成を養殖し、概念し、概念

し、改集し、そして報告する手段

(3) 議職客要求当たりの部職品創業の場合を使いるなる 新港し 複雑し 権勢し、改善し、そして始めると示論 (1) 基本契約の設定を蓄積し、検索し、探索し、改良 上 手上で繋がせる条約

(ヨト諸後無要求を満たすのに必要な該基本的協の改兵 の決定を蓄積し、物家し、機密し、改良し、そして維持 する手段、および

ンピュータから、世界的に判論である論を項目とに記載 ② (4)接換電が該機模要求を達たすことを新聞せるかめ のは決定の試験は認いよび結果を確接し、被害し、物素 し、改造し、そして報告する事務。

【請求項67】 下記の手段からなる銭品関節お上び祭 高度の管理情報してテム:

- 「五)多数の参加者が備々におよび共同で企業に強力さ ことができる共同作業問題:
- (1) 基本技術を決定しながら継条準文をよび全蔵実行 可能性の影響分析を決定すること、認義をお集の経済の
- 必要な改具を決定すること。および移動事要素の記載を 明なく連った郵序で工程に進入することを開走する工程 30 毎明するために 鉄改造した基本技術を試験することか 古なる製品開発および商品化の金銭の作業所包を、少か
 - くとも部分的に自動化するように構成していて、そして 多いでは多数格式によるを決定 可致な確立を発電器 (2) 製品研究の企画または企画質に関する仕事の活知 を割り当て、強終し、そして与えるように構成されてい
- 13)企画家加着、数数および海井間の場合のかった。 製品研究の企識されば資理的企業群のよびそれ人の仕事 に断値する安全 資保可能な素質能数を含む共同作業室 とつの実際の終了と同時に、そのことが禁練であまび各一の一階を検索するように構成され、そして試験信を記録し
 - 保護し、そして保管するように構成されている。 (4) 企画または倫理的企画質を財務的額およびがまた
 - 行子割するように構成されている (5) 実験章データを取り込むように模定を立ている。 21 "
 - (6)金額または海岸の北海岸に関係する安全で設備が 観な文書部域を提供するように構成され、そして該文書 行機器フェーマットである
- 「適用項のよ」 データペースの養養によって、ユーザ 90 (1) 緊急燃発を強力襲撃および詳細を参議するように

(to) of my or my 2 :

構成され、そして診臓器はよび抑制がデータの原、時間 利・企業の全工程の状況、安保情報、金属の全工程の基 果 および全義の全工程を駆けたる文章と情報から立

- 5. そして(2) 基種された試響機力とび影響を探測し、そして影響がおよび影響から検密を作成するように 動成されている。
- (c) 減失同作業受傷とデークペースと主物雑するホットワーク がよが
- トラータ。および (d) 質ちる後用者に襲なるレベルのお全なアクセスを
- 用意する手段。 「確求項5人」 はネットワークがインターキットから なる終定項5 7にか繋がらステム。
- (諸宗項6の) (鉄灰原作業等間がウェブフラウザから) ひるグライアント・アプリクーションを含む減業項6で に記録がシステム。
- (利用の詳細な説明)
- 26002
- 【毎明の様する技術分析】(著作権の通知或と許可)を 特許文書は、著作義保護の対象となる内容を拒合すると プロある
- (の) 著作権1999-3001。シェブロン・オロナ 1ト・カンパニーしして、全ての権利を経営。
- 資性機能級の制能とかる本内容に関して、指有害、シュ プロン・オコテイト・カンドニーししては、本内容が何 たかの基準対象及が開発行の特別でするまでは記録は、 機識されたと今には、何人による特別機能制のファッシ と月再生により継承
- はどのようなものであれ、全ての権利を確認するもので 系も 1 G D D 2) 本発明は、特に新飛もしては実治す場ので で学展の方がかり、動気が20m3 と開発がしてテム的よど 学業品の方がかり、動気が20m3 と開発がしてテム的よど 後、進程をコンドラーののかることをは、カケーフ
- 6 10 10 to 10 2

方法に関するものである。

- 【従来の技術】減争上の名共物を得るために、製産業者 は、勝乗の様する助品と顕常の要素との数分を改善する たタル総元が禁ましている。顕常の要素を調かす助品を 報便することによってつか、制査業者もまた要素されな 上で降品を超えることからあなる。
- 【日の4年】大東半春は、景界の海かる海峡で動揺を敷 位することに関わり、地域に動かる品質のパワーととり、新 の間底に面はする。とは、地域では、地域で落られ と葉なる原料と郷泉の要手に対する海かる理解とに依る ものでもね。顕落の任候湯を頂に含かい製品が乗れない でありうし、それにより開発した人気が支化でしたは み、有物な製品機能力が決め、より経済的であって、そし てよりが一金製品機能と構築による高い受人が乗をした ちずことができるものできる。
- (0005)複雑な要素操作においては、新銭品の機能 に含要の物性を関わるが増展からの多数の要加差が含ま にも、関係方法が結果として、多数の報告書、提案系

※モ、分野物、手紙およびその他の書解をもたらすことになる。類別なシステムなくしては、そのようで表別は 大利な、長がは不養し、別とる事物は大り着な、 をおしたと見ようとする者の目はは触れず、そして更な自身部等は欠って選挙による要品受入れが低下 しかできるからな問題がある。

1000分)新製品の機能力まび製品の商品化の一種に は、製品が製造され、製造され、ある14は完賞される全 ての場の全ての均譲および規約の両子を選集/第22する

9 ことが含まれる。そのような活像及び発明は、環境、能 密に実会性 等理学、構造、別的財産、おまびその他の 事期に及びうる。そのような情報はよび規則の衝突を改 あさな行政は、多大な戦争を受ける可能性がある。

10 0071 今日の世界経済においては、港連に決定さ 行わなければならす。適用な人物に適切な動間に適切か 特別で選挙の地域に勝がして迅速かつ正確に情報を通信 となればなるらない。

(000と) 【現現が解決しようとする複雑】疑って、特に報題また

3 は受注生級の化学製品のための、第版品の設用と関係の 新規なシステムはよび方法の必要とされている。本則認 時に記載する発明の方法はよびシステムは、そのような 解決を提供するものである。

100601

「勤闘を維持するための手段」本発明は、以下の工程を をに収益が調整方面にある。製品に対する戦争を使用さ 実定する工能、製造をコンセュータの膨み込み用すータ ペースに業費する工程、業を実習まりの製品開発の基 等性を変定する工程、最定をコンセュータの読み込み単

【0010】本発明の別の機械としては、DFの工程を 含む制造の構発方法がある、業品に対ける超来力研まる

○ 代できる工程、要求をコンピュータの確か込み用データ で、代でする工程、要求をコンピュータの確か込み用データ ペープに維持する工程、および審求等求を持たすのに基 本行係の収益を確認できるかとうかを決定する工作。

【0011】観客要単手携水すのに基本技術の収良が必要であると言いは、方法は含なには「1011程を含む・基本技術を選訴する工程、再数を立つによったが表から、用データペースに基準する工程、再数単元を表示することを実施を支援性の改奏とが表示する工程、また状況を必然機をロンビュークを兼み込み用データペースに基準する。 策をロンビュークを兼み込み用データペースに基準する は、方状況を必然であるというには、また状況を必然を必然を必然を必然を必要がある。 50 は、方状況をからに計していませた。数単数単元とうの は、方状況をからに計していませたを含む、複数要単元とうの 製品網等の経済性を育定する工程 表現モコンセューク の読み込み類グータベースに蓄積する工程、収算の決定 か極終要生を満たすことを展明するために純定を認定す る主義 および提案をコンモュータの練み込み選挙ータ ベースに終発する工程。

[0012]本発用の別の職業としては、以下の手筒を 官む製品開発および商品化の管理機械システムがある。 多数の等細者が関々におよび無調で企構に換わることが できる共同作業空間、数本技術を決定しかがら顕著要主 および企業室の可能性の財務分析を決定すること、基本 10 技術の任業の必要なお食を物能すること、および確実調 等の応託を証明するために改良した様本技術を試験する ことからなる製品開発がよび商品社の企識の作業議れ を、少なくとも部分的に自動化するように構成されてい

【9913】共同作業等階は、参加者を企画に遅加了金 更するように構成され、熟品耕品の含瀬または企画館に 関する仕事の通知を割り当て 遠勝し、そして与えるよ うに得成され;金額変加多。据案打上び編名機の通信の ために 薬品網帯のよ過せたは途難絶を重要れとパギル らの仕事に関係する安全/探索可能の過程連絡を会われ 時代後空間を損失するように構成されてそして確認を記 貸し、信選し、そして報答するように確認されている。 【ロび19】共同作業空間はまた、企画もしくは論像的 金銭組を製造過路および/または主縛するように構成さ れ:医験室データを取り込むように構成され、企業また は論理所は強君に開発する安全で書架可能立文書館的を 提出するように構成されていて、そして文書は級約フォ ーマットであり、およびダータペース、縁乱離執企業の 郷壁および荷錦を装積するように構成され、そして網絡 30 力上が詳細がデーマの単、助微制、金属の全工物の状 別、交債権限、企業の全工性の結果、および企画の全工 程を裏付ける文献と情報からかり、そして基盤された既 照および消滅を探察し、それらから報告を作成するよう 江梯成されている;実関作業空間とゲータバースとや投 縁するオットワーク、および異なる使用者に軽なるレベ ルの実金なアクセスを財変する手段

[66]5] 北寧明/OSI公興福入しては、歌品聯節元1 び総結前の管理情報レステムでもって、以下の手段を会 むシステムがある:製品に対する製物の要求を影響し、 検索し 洋楽し 恵食し、そして特性する手の: 数次級 家当たうの縁品調発の経済性の香明を集積し、検索し、 標準し、改良し、そして報告する手段:基本特徴の選択 を名称し、絵楽し、探楽し、改良し、そして報告する手 89.

子中も主ちます。 ステムロオケー 熱熱物素を満かすのに 必要企業人政策の改良の決定を基榜し、物象し、指索 し、改進し、そして報告する手段とおよび改定が数算要 果を満たすことを変勢するための決定の試験経験および 专手段を含む。

【日617】本発明のこれもやその他の精散および程度 については、以下に示す本発明の好ましい影響の影響な 記述を考察することによって更に明らかにすることにす る。この保護においてはしばしばが付した経路を参照す 25.

100181

(発明の実施の影響)本税(明/1)ステムむよび方法のす 薬を納飯資本「親点、サブシステル」モジュール、統

- 焼、サービスとも置き鍛えて称される。 およびそれら が機能する利益の例について、認能を実際にながらは下 に実践する。工程/手段のブロックを含む影響では、多 プロックは関々にあるいは様な合わせて、代わりにコレ ビュータが実行し、サンピュータか手助けし および または人類が実行する コンピュークによる実行に対拝 選に、問題發展 メモリ を嫌談談 たかは置 出りは 置わよび/また付管来のネットワーク機器、影響機能 (2511-04)、および/26は世来の顧客--サーバン: ードウェア及びソフトウェアを有する一点1-20を集み返
- 20 用コンピュータが含まれる。いずれかのブロックまたは プロックの報合せをロンピュータが実行する場合には、 **征照に従来手段によって行われ、よってコンピューク実** 行の分割における野線した技術者は、本知報報の発明の 要求および計画を実行するためには、従来のアルブリス ム、構成要素わよび強調を利用することに含る。しかし なから、本他呼ばまた。他何なる新興な後末とは異なる

実行手段も含むものである。 【6.019】203に関して、本発明は緊結網視方法3.6 りを包含している。報方法は、製品に対する機能の確定

- を動物に狭定する工程310から課題される。そのよう な決災の結果は、コンピュータの能み込み用サータベー スに必獲されることが寄生しい。最知の概定は行務分析 工作320に移される。そこで、要求は額密整ま当たり の製油開発の経済並について変定される。そのようなは 流分割の結果は、任業にコンピュータの滲み以み困で… クペースに参照される
- [0020]一般に、推出し、経済分析工程320と同 時に、次の工程、工程330で確認の要求が完成され 8、最終製取は、基本技術を展開する工程340に移き
- 料 引き、基本技術は、1、利当3 Uからと網常療者の全部を たは一部を満たすか、あるいはそれらを換たすように改 異することができる。一般的な出発的場である。例えば 在学學品の場合には、基本技術は基準級分を定能できる。 ような化学点であってもよい。自動車などの機械製品を 製造する弊には、基本物域は特定の連体や強動品でも… てもよい。この工程の結果は、任念にコンセルータの記 み込み用データベースに蓄積される。

(0021)一年、工程3点もて基本技術が選択される と、この指例は、最終要求を燃たすかに必要を指えお確 松果を類似し、健康し、探索し、恐急し、そして報告す 30 でからを決定する改奏工程350に移きれる。その試施 は但能にコンモ。一のの機か込み用データペースに無確 なれる。品質保証のための機分で1数はかご指導もの であり、改良した素を技術が整め機物を収を施設。 と登場明するへかに改良に、基本技術を試験し、やして 任義に、実験の情報のよび物景を3フレニーのの機み込 ル用データペースの機合なことからかる。

100221工程360で要求を満たすことが縁起され た後、任業に下程370下。影像の製品が商品化され る。対き行うが極限では、商品化工程に売立って工程を採 作する自由度がある(関系など)、工程操作の自由廃亡 は、製品を製造し、製造し、あるいは充実する機能やで 仁湊する法律はよび爆凝の暗守を確定にする。経済する ための製品の一切上の変定が含まれる。これらの結構お 以心理解は、環境、熱素と安全性、寒性学、輸送、MOD 財産、およびその他の原拠に及びする、各種の店舗およ び報酬の収益を表定する機器は、当該分割の結構者には 区割であり、例えば、知的財産の非理しは知的財産法の 期刊を確実にし、健康と完全の条件制は、関連法の連択 全様所にする。健康と安全に関する主権および短期の確 子は、遅とば、製品にある一定の試験を行ってその試験 20 結果企業均な砂府機関に難切り形式で提出したり、およ ゲノヨスは製品について分かっている金銭や有害性の一 業表わよび定金を操作技術を提出することを必要とする ことがある。

【962巻)開始部には、製造性機業を設定したり 位 業業を影響したり、また代謝書を全ての製造場に送っ とりすせるのに金売に落かり下が合まれる、軽減を 組織も一般的は3年報等は、例えば化学側的では、その 地域で得えれる芸管可能と成分の実績の一幅池が作れた。

100 年91 一般に主視は、前点工程やそか完了するまで終ってはが明うられないようにして。機能に対すたれる。 で終ってはが明うられないようにして。機能に対うらい。 か、主張の本権はは在窓に、第二日本の上ののの が展権に対対を立た。第三日、前職であるらつ等 来援する表現に当るこのまたに基末技術選択工程340 に再機能と対象となったとかできる。 100261まで、各級様では、上記がたり住意のでは の様、その工程はかり工程が走り継に住宅に手続け取れ おいて(世子なし)、前可された者、例えばか無格等様 により未務される。そのような連続的会工程が成れ、も まびそのような考別はいずれも、レステムが必要とする か、ある」は無数数ないずれも、レステムが必要とする か、ある」は無数数ないずれも、レステムが必要とする か、ある」は無数数ないずれも、

【9027】繁栄された連続的な上海の歳なを有する職 郷は狂悪に、歩ぐたも一部の工程を大は助物を上海動 にそれるの工程を解除する一以上の工程によって気行さ れる。それはより、計画な、違った動物で工程に減して カニなを防く、データケーの創業したがあやいっと、 たりロッフを解除としなりするそのよりな工程は、従来 カデータペーを選出しませるとは、従来 カデータペーを選出します。とは、おき 窓の、様で力からを持つするとはなどに 窓の、様で力かを物ですると様がに発せることが 窓の、様で力かを物ですると様がに発せて またが、また。

2 【6 0 2 8】 本売期の特の職様の適量的な商は、安全性 およびが一ツョン解解にある。そのよう意態度は経営を に、実定とも一部の工程をそれらの記では経験する 工程が含まれ、それにより許有な「土糧を集ますること を防ぐ、住意に、活種別目金での第では加減なる農館介 設工器の運程にも失れて多数となる。

【90291周3に売した機嫌に関して、そのような機 機にはまた任意に、承認者はた過程機能下限3.30、完 提びれた基本技術機能工程3.30、ととして改具工程3.5 り、までは20良基本技術の確認された場合「実験工程3.5

※ 5.0 について、ハージョン翻修を維持する工程が含まれる。パージョン網線は、復変のテークベース管理システム技術により実行することができる。

【6030】要発品の開発における製に小畑の機能は、 異なる初間等が石下端または不十分で開発を持っている。 こと、および転表や参加業的で金面からであたる機と発展 するのが開発であることになる。本学界の方法とよびシ ステムは、第の機能ではよれたの機能を一人と見た要 場合とは、または関係が手続いておけるとれたので 場合とは、または関係が手続いておけるとれたので を表える。

10031) そのような治底工程はは定準に収め工程が 台はれる、総方法の任意でに発す、力能の無対象までは 関係料に電子ペールで流和を述る工程、よれで分泌の-工程の不能はなど、またに従手と呼称で、力な水準加 または関係表生能サイルーで適用を添え工程。ペイー 工程もまた、特別の工限が第一に関連した活動が直接する する情報の確認に適用することができる。従って、別の 特別はなるな、出版方法が、プレル工程を完すするため の活動が再任をデッケルースに認能し、不の活動が目を等 毎年度で発生が出まった。 をおいます作用に表することができる。 をおいますがに対し、よりて、これの表が利きを表 をおいますがに活用し、よりて、影響目ので表 をおいますがに活用し、よりて、影響目ので表 SIMMASAS

【9052】更に別の整機は、東京学の活動項目を有す。 る本発用の実践の終了と同時に、そのことが その終了 と各々の未完了の函数項目に関する案子メール派的を、 末完了の活動項目それぞれに委任を募う各参用器に自動 的に送信する工程を実行する確果をもならずことにも

【6033】上記6メールの物像によって、全ての表現 特は企画、但更の活動項目および特了の状況について異 れをとることがない。上訳の手触によるモメール主義は 任意に、従来のモノール技術を用いて裏行される。上記 の自動的な各ゥメール工程は任業に、チータベース中の 割ちって挟めた活動に注意を傾ける総幹者をモジュール により実行される。そのよった活動の著すと開榜に一菱 数者モジェールはエノールアプリケーションに指示と与 えて、独特なメッセーシを送信する。メッセージは前も つて食めたメーセージであってもよいし、あるいはメッ セージはデータベースかんジデータ、何とは触収者から →メールアフリケーションへの指示でデキストまたは変 郵源しの活動項目、を含んていてもよい。

【ロリ34】この方法の多数の任義の特徴によって、企 置の管理が容易となり、およびごまたけ度知のレスチル の管理問題を解決することができる。ある強機では、お 法の表験の性情によび生命性を判断して改善するため は、主権の実際の進行対計算した適行を開閉線でアロッ とする工程がある。好ましては、一切もの工程は少なく とも部分的には、メニュー ヨフトホックス ドロップ ダウンリスト、またはパーソナルロンセュータのグラブ イカルユーサインタフェースで入手でする他の複訳対象 から項目を顕述することにより第字され、それによって 30 をイプ打ちの時間と間違いが低端する。

【0 (13 5] 本発明の後つかの解釋の多数の物徴は、毎 間省と網探客全員によるアクセスを容易にする。好きし 《は講様工程は 人力 技術、短報、創作、報酬されば 数算した全てのデータを一貫上の補互アクセス可能を重 東又は分散が一タベースに驀獲する。 データベースとのと アクセスは任意に、インストールされた経過をクライブ ント・ファトウェアと好識なネットワーク整然とを寄す る任意のパーファルコンビュータから世界的に可能でも Su 好達なフライフント・フラトウェアには、例えばつ 40 カフプラウザーロータスノースで腐れ来したドカグルー フロムア・ラライアント・アブリケーションがあり ま だ対機なネットワーク海線には、例とばインターネット とか全のドートド連続がある

[0036] 任豪に、方法の豫相権および許可された者 金融がデータペースの少なくとも一部にすりもスまもと とができ、そして砂珠したグラフィカルユーディジップ ェースはデータバースアクセスの個人の物に合致させ る。異なる人に異なるアクセスレベルを選供するため

とができる。

【6637】アクセスには一般に、剪もって沖が大海数 のヒュー (観点 見方) かあり、それによって情報の高 選ソートおよび深層が可能になる。幾つかの粉燥では 薬薬のデータ入力のために、少かくとも一様の下程に は、データへ一スに移植されたモンブレート形式を修成 してそれによりデータの一貫終を保証することが含まれ

166981 参陽形式もまた データベースに密核され ろことが好ましく、使用物に入手できるようにしてそれ により工程を完了する輸収援助を提供する。テラブレー トおよび または参照的式は範囲、許可された整理系に よって修正可能であり、そして終正と同時に その形式 (1月徒の)程度の実際で無格に使用可能となる。

【10039】データベースの管理には、ユーザアタセス を提供し、変更し、あるいは取り消し、各種の遊飲りて ト中の項目を維持し、アンプレート核式 参照商を大士 ひへルア形式を維持することが含まれ、そしてその管理 は終明された名だけが行う。一門上の機能では、おおか 20 重要な特徴は、管理がグラフィカルスーポインタフェー スによりなされ、コンヒューク資品の知識を必要としな W. S. S. S. L.

[0040]本海州の別2機器としては 数無額許良! び解析化における管理情報システムかある そのシステ ムの機構手段は任理に、上述した本業別の方法の構造が ら記述した一以上の工費を実行するように線度されてい る。本発明の五法の鎮点での各接機に対して、本発明の システム/観響の観点では、人間が実行するかもあいは その他機械が実行しない工程を繰いて、方法中の国政を 実行するための機能がある。

【ロロ41】本緒明のシクテムの一部には、多数の楽曲 名が躍々におよび共興で企画に扱わることができる共福 作果你翻听台北京、京都站在侧壳台上还搬出代心作李建 れを実なくとも部分的には自動化するように構成されて 名)などの数字のアプリアーションまたはその能のグル 一プウェア駅のソフトウェアアフリケーシャンを狙いて 実行される.

[DD42] 本発型の共通作業空間の能成では、多数の 参加書お上が関係者がアクセスすることができる。共同 作業が開からは、あるいはそれに不可欠なものである。 か。後王和の広めの手段/機構かあり、開えば基本技能 を決定しながら数率要求の上び金属実行可能性の組織分 新を挟定する手段、基本技術のどのような必要なあられ も決定する手段、および難客要求の応諾を証明するため に改良した基本技術を試験する手段がある。

【ロウュラ】レステムは、企器に参加者を退加/安美さ るように接成され、製品燃発の企業または企業的に働す あ仕事の通知を割り出て、策略し、そして振移するよう 12 英米のデータバース管理とステム技術を使用することが、に構成され、企業が加着、概義によび資産間の発信の定 がに、金額はたは編集的金額数33とそれたの拍響を伴う数品類等に関係する安全/探索可能な透信類域を含む 実践作業に開発があまるように構成され、そして滅猛を 記録し、記述し、そして発覚するとうに構成されてい

100 4.41システムほぎらに 企構されは整理的企業 買を終業的に過路お上げ/ぶたほ子踏するようには完さ れ、実験電データを取り込むように構成され、企構、す なから本発明の方法の使用の実備、または範疇的を過程 に関係する安全で報密可能な文準領域を提供するように 10 透成され なだし その文書は縁終フォーマットでも B. また、データベースは、製品開発企業の複雑だまび 詳細分類像するように構成され、その関帯のよび課題に はデータの型、時間網、企業の金工程の低度、交配情 報、企画の全工程の結果 および企画の企工性を報付け る文書と特徴が含まれ、そして書籍された機能および経 ・報音探索して、整理されび詳細から報告を作組でみよう。 に構成されている。また、共議作業等間トポータペー2 と生物線するだめのネットワーク、および観点大権指案 のために異なるレベルの接合なアクセスを関係する手段 (S. S. 782.A.

166カモ1本等目の外が中継機としては、最高関係がよ が商品化の次かの管制機関シラスがある。そのシステ へには、以下の予修化含ませる。参配に対する経験変 を頻解し、検索し、検索し、皮をし、そして制度さる手 は、縦変形まされる機能制・砂路性の変切で業務 し、検索し、関係し、の事し、そして制度する手段、差 本物用の速程を基準し、機率し、皮皮し、そして 機能である。

(4) 4 も 3 本来別めるステルにはさりは、最新要素を 添加すのにを乗り落木技術の必良の必定を基準し、提案し、 投業し、投資し、そして報告する手段、およびそか 次定が裁判限を主張たすことを証明さるための場定の法 映解的さくとは無も事務と、接続し、接続し、改良し、 そして報告する手段か会まれる。上記に設良した手段な 仕様に、従来のテーケペーメ等様システスを用いて実行 される。

10047)間4位 本発明を実行するためのネットワ

ーク化したレステムの一強機の機関組を示す。 増加 コ カーパッテル 1 0 全方して 一台に「はこ上上の カーパス 3 合成機変きな。 現場 3 合はは 上上の 増加 ア 1 カーパット 1 カーパット 1 カーパット 1 カーパット 2 カ

ウェブザイトサーバデブリケーション、および軽的 及の独的ギーツへ、工管壁アプリケーションが発出れる。ネートワータは16は2は2種で、物制な会を契約ショントラータ (利人は上れた壁、等へ)が乗り入れた壁、ケーツ・オート、保助チャンーツ たまび収置 は約イングーネット、下り1、場助チェンーツ・カートを乗り入り、乗りがよりである。また、インフータもからで、理察がに顕常される接続鍵を実践することでする知何を表しまったりであるが、するのから、自動総工実行するような構成されていることが好より、自動総工実行するような構成されていることが好より、

Ingas:

【報助の効果】を発明の新製品の送可と開発のカメのシステムとよびがたままれば、今日の世界極端に適定し、出産に対定を行っことができ、就関かく形に適可と、明高に適切が使えて世界に地域に対する。これを計画した。 は特殊を連結することができる。本教味のシステムもよく行法は、特別新規または受け生産の対で変元であった。

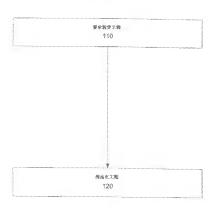
【904日】本発明のシステムにはさらに、熱析製家を ゼ 【231】本製卵の方法における告望的、海側の工程が一 適たすのにを整合基本技術の必及の例定を基準し、複像 様様の様式器を示す。

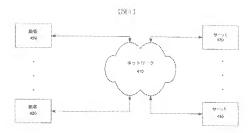
> (日22) 本教明の方法における典型的な為種的工程の明 の整練で確立語を示す。

【図3】本発明の方法における典理的な議院的工程の例 の影像の儀式図を示す。

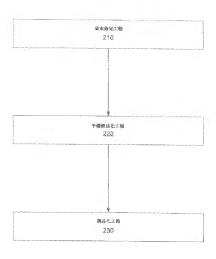
【34】本毎単の実施のためのオットワーク会したシステムの一等性の終え込む示す。

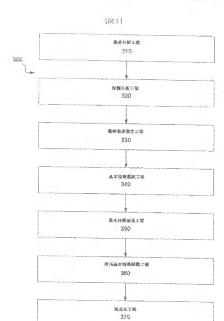
(12(1.)





1(8)2)





フロントニージの競多

(元)発明者 レフルド・エイチ・ローサレス アメリカ会報制、カリフォルニア拼 9桁33、フェアフ・ベルド、グレンウッド・ドライフ 3次3 行ぶ発明者 トーマス・ジュー バーク アメリカ合製類。カリフォルニア州 当社は、ガン・フォンション、カストロ・ フトリート 167 ドラーム(米等) 実200 報話(103)(232)(社長 暦日